

山小屋仕事 File ②



写真／加戸昭太郎

ぼっか 歩荷

小屋を支える力仕事

山の上にある小屋に山麓から資材や食料を運ぶ仕事。一度に数十キロの荷物を背負って運ぶこともあります。ただ現在は、ヘリコプターで空輸する山小屋が多いため、歩荷の仕事は減りつつあります。そうはいっても、ヘリコプターは飛ぶタイミングが決まっているので、野菜や卵などの生鮮食料品などは、今でも歩荷で運搬しています。

やりがい

自分が苦勞して運んだ食べ物で、登山客が喜んでくれることです。山小屋にとって歩荷という仕事は不可欠な存在なのです。

大変なところ

悪天候の日でも山小屋に必要な物品や食料を確実に届けなくてはいけないこと。雨や風のなかで重い荷物を運べる体力と登山技術が必要です。

取材協力／穂高岳山荘

尾瀬の山小屋の間違いです。
穂高岳山荘には歩荷の仕事はありません。